

広報 **なんこく**

2 1973 No.144

編集・発行／南国市広報委員会



今月の顔・受くるより与うるは幸なり！成人式での献血



2月

■季節の話題

4日は節分、5日は立春。こよみの上では春はもうやってきたはずなのに寒さはきびしく、思わずはあっと手のひらにかけた息も白く、身にしみます。でも、カレンダーをながめていると、春の感情がわいてくることは確かで、寒気のなかにもひとすじの春色を覚えます。

■うめ・うぐいす

欠伸すれば窓の向ふの花
草二郎
百花にさきかけて残雪のまだ融けきらない山や野に、ひときわ高い香気を放って咲く梅は、桜とならんでわが国の代表的な花樹です。また、春告鳥（はるつげどり）の異名のとおり、うぐいすの声をきけば春の訪れを思わせます。

初音（はつね）といえばうぐいすの初音のこと、けきょけきょけきょ……とつづけてなくのを、うぐいすの谷渡りというように声が珍重されています。

■受験勉強

お子さんがたの進級、進学はもとより、卒業、就職など一般のご家庭でも心配とよろこびが重なって落ちつかない日がつづきます。

しんしんと冷えこむ真夜中、ひとり机に向かつてのお勉強を、いまの子どもさんたちは、それほど深刻には考えていないようです。特に勉強がきらいなら別ですが、最後の追いこみだと張りきれるのは、お母さんの温いお夜食の差し入れに期待しているからではないでしょうか。

ゴミの収集

待望のゴミ焼却場も、圏分川ぞいの廿枝に決まり、ようやくきれいな町づくりへの動きがみえてきました。

市では来年一月に予定されているゴミ焼却場の操業をまえに、この二月十二日から、画期的な週一回取り（ただし、不燃物は一回）にとりかかることになりました。これはステーション方式として、敷設帯を単位にステーション（集積場所）を決め、一週間に一回、決まったコースを決まった日に収集してまわるもの。ステーションは、さきに申請のあった場所が、ほとんどそのまま集積場所に指定されることになっています。また、収集は一般家庭のゴミ、不燃物とも、すべて業者に委託し

て行なうこととなり、市は毎日、各地区をパトロールして収集の指導やきれいな町づくりへの啓発に力を入れることになりました。

☆ 一般家庭のゴミ

《収集の曜日と業者》

月・木曜日

▼亀岩 突崎、久礼田、園崎、岡

豊町（小

笠を除く）

長岡東部

（東崎東

部、中部

西部、祈

年、宇田を除く）

▼長岡西部（東崎東部、中部、西部、祈年、宇田を含む） 岡豊町

小笠、後免町、野田

火・金曜日

▼稲生、十市、三和（浜改田を除く）

▼大篠

水・土曜日

▼浜改田、前浜、久枝

▼岩村、日章（久枝を除く）

▼印は、田中総業 畑田中倍次郎

廿枝三二八五 電話(0)三二六一

▼印は、南園美穂社（山崎良二）

小笠二五 電話(0)三五三二

が収集にあたります。

焦 点

十二日から週一回

手数料は無料で

ゴミの収集は、市の指定したゴミ袋でなければ収集されません。また、収集時間の朝八時までに出不出しているもの、集積場以外に出してあるものも収集されませんので、特に注意が必要です。ゴミ袋は、一袋十円で、毎月二十五日までには部落の衛生委員に申

し込むことになっていますが、なるべくまとめて申し込まれるよう望んでいます。

次に、ゴミ袋には空ビン、空カン、せとものなど燃えないものやスプレーなど爆発のおそれのあるものは絶対入れないように。不燃物は次の日に収集されます。

不燃物は 指定の集積場所、月一回収集されません。収集当日の午前八時までに、収集目以外に出さないように。また一般ゴミと不燃物の集積場所が同じときは混同しないように。ゴミ袋の指定はありますが、肥料袋、セメント袋など強い袋を使用。繩をかけて荷造りを完全にします。時に注意を呼びかけています。

《収集の曜日と業者》
毎月第二週目の月曜日 十市、火曜日 三和、水曜日 前浜、下島浜、下島里、久枝を含む 木曜日 日章（下島浜、下島里、久枝を除く）土曜日 稲生
毎月第三週目の月曜日 大篠、水曜日 後免、野田、金曜日 長岡
毎月第四週目の月曜日 園府、岩村、火曜日 岡豊、水曜日 久礼田、木曜日 瓶岩、上倉
収集業者は、大公道掃社（山田栄）廿枝一、八四六、電話(0)三五八二、が行ないます。
市では「今回は改善の第一歩で計画通りの円滑な運営ができればいいが、早期に軌道にのせるよう努めたい。不法投棄をやめ、みんなが協力しあって、住みよい、きれいな町づくりに努めてほしい」と話しています。



断絶を洗い流そう

60人が鈍川温泉へ

南国市に断絶なし

ユニークな社会教育の場

時代が進むにつれ、ますます多様化する人間関係、個々の人間性、人格などは、日本の社会に「断絶」という言葉を生みだしました。
三代青年のバスは、明治、大正、昭和の三代青年が大風呂でお互いの背中を流しあい、裸と裸のふれあいをするなかで、三代のそれぞれのよさを学び、より密接な人間関係をつくりあげようとする行なわれたものです。
広報委員会は一月五日、その催しに参加された一部の人たちから感想を聞いてみました。

肌と肌のふれあい

◆ 青年の船、青年のバスというのは、ほかにもありますが、明治、大正、昭和の三代青年のバスは、日本で始めてではないかと思えます。

このバスの意義や実際に参加してみての感想をお聞かせいただきたいと思えます。

▼ 「世代の断絶」ということがいわれますが、どのようにして世代がふれあうか……。その場所をあたえてくれたことに意義があったと思えます。

自分の子供や嫁にも風呂で背中を流してもらったことがないのに見ず知らずの青年とお互いに話し合い、しかも肌を流しあったということが意義がありましたね。

▼ だれにも見せたことのないもののコンクールをして(笑い)頭は白いけど、下は黒いのう。(爆笑)

▼ バスの中でも明治の青年は、先を競って自分の意見を堂々と述べ、八十歳、九十歳になっても活発な意見があつて、力強さを感じました。

▼ 昭和の青年に対する認識も新しくしましたね。
自分たちが心配して、ヤイヤイいわなくても大丈夫だ、という印

◆ 正月早々、ほかの市町村にない、めずらしい座談会のできることをうれしく思います。広報委員会で喜んで年の始めにとりあげさせてもらいました。こうしたユニークな催しものできた発想や目的などについて――。

▼ 市は、おとしよりが多く、このおとしよりをいたわることが、市の発展の基礎である。ぜひ、おとしよりの交流を……。と、青年から話がありました。年度の途中で経費のこともありましたが、青年の熱意と市長の決断で決まったわけです。

▼ 目的は、明治、大正、昭和、三代の青年が一堂に会し、かつ、大風呂に入り、お互いの背中を流し合い、裸のふれあいをするなかで

より密接な人間関係をつくろう、と、はじめたものです。

個人負担千五百円

▼ 経費は個人負担、千五百円で三日間。第一日は中央公民館で事前研修。班別交換会、入交好保先生の「坂本竜馬と土佐の青年たち」の講演。第二日は明治三十人、大正十人、昭和二十人の六十人が一台のバスに乗りこんで市役所前を出発。バスの中で研修をしながら愛媛県の鈍川(にぶかわ)温泉に到着。大風呂でお互いの背中を流しあったり、楽しい夕食で懇談。翌三日目は松山市内を観光バスの中で研修しながら帰郷という日程でした。

このバスの中で研修しながら帰郷という日程でした。



象をうけました。立派な「あとと」ができました。

▼「そうですね。明るさと自信をもちました。その後、明るい希望にみちた楽しい日々がおくれるようになりました。」

▼「家に帰り子供や嫁につぶさに話をしたところ、それから嫁にいいないこともなくなりました。」

意気盛んな明治青年

◆「世代の断絶」といわれますが、三代青年のバスを通じて、それぞれの世代の長所、短所をつぶさに肌で感じられたことと思いませんか。

断絶とは、どうにもとまらな「い」ものなのか。それともマスコミのつくりだした言葉だといえるでしょうか。

▼断絶とか、考え方がちがうとかわれませんが、明治、大正、昭和の人の考え方、人生を歩んでいくための基礎はかわっていないということですね。少しはちがっているところもありますが、人生の先輩が、私たち青年のことを考えてくれていることを感じました。

▼私は、おじいちゃん、おばあちゃんも早くなくなつて、おとしよりの方と接すること

が少なかったのですが、考え方や礼儀など勉強になりました。

▼大正の青年は、中間的な存在で、参加者も十人と少なかったですが、やはり明治の青年は、だてに年をとっていないと感じました。

夕食の懇談会でも、最後まで残っていたのは明治の青年。(爆笑)

意気盛んなところが、みならわなければと思いました。

▼断絶、断絶と人がいうから断絶をしなればならないような錯覚を起しますね。

子供でもそうですが、できん、できんといっていると、なるほど自分ではできないものかと思つて成

績が悪くなります。その点が大事で、南国市には断絶なし」と痛感しました。

▼世代の断絶について、昭和の青年たちも、いい意味でのいい

昭和の青年、健在なり

青年らしさを育成

いことをいう、また明治、大正の青年もすばりいう、遠慮のないなかで断絶がふつ飛んでしまった。

レジャーは生活の一部

◆「純川温泉ですっかり、世代の断絶」を洗い流してこられたようですが、昭和の青年の青年像をどのように感じていますか。

▼「すばり、昭和の青年、南国市、健在なり」と感じました。

青年のあたたかい気持を明治の青年は非常に感謝をしていました。

▼あまり昭和の青年がよすぎた。よい人ばかりではなかったでしょうか。(笑い)

▼みんな心の中では、良いものをもっているなあ。だから、寄り合うと本当の自分のものをだしていると感じました。

▼若い者にまかして大丈夫と感じましたよ。いい企画だし、結果的にはものすごくよかったです。

▼どうも最近の青年はいけないという声がありますが、いくらでもアイデアと、はつらつたるエネルギーをもっていますね。引き出せばいくらでも出てくる。

「最近の青年はいけない」と網

をかけたはいけない。青年らしい立派さがあり、自由奔放に育成していきたいものです。

▼今の青年はいかん、ということとでなく、みんなの家庭の中にはそれぞれ青年を育てているので、家庭の断絶をなくすれば、社会の断絶もなくなると思いますね。

◆みなさんはレジャーやレクリエーションをどのようにうけとめているでしょうか。

今の青年はレジャーやレクリエーションが生活の一部になっていますが、明治の青年は「あそび」というと罪悪のような感じが、心のどこかにあると思いますが、

▼「こういう時代なので、なんとも思っていないですね。」

一般では、やはり今の若い者はあそびすぎるという考えをもっています。よく理解することが大切ですね。

▼断絶の根本はそこで、簡略というところからきていると思いませんか。

勤儉貯蓄、辞書になし?

▼あそびは、極道、遊び人ということで。日が出て、日が沈むまでは働らなければいけない。勤儉貯蓄ということを知ったが今では辞書にもない。(笑い)

週休二日制もやましくいわれ

話された人たち

(順不同)
(敬称略)

- ◆明治・山本善道(十市) 川村等(田村) 浜田米治(廿枝) 北村千鶴(立田) 松木伝三(大埔) 田島正実(滝本) 金堂久喜(市長) 利岡富次(教育長)
- ◆大正・池本速水(篠原) 森田多賀恵(滝本) 幾井幸雄(教育研究所)
- ◆昭和・武市憲男(大埔) 神田彰(浜改田) 野村香代(十市) 山崎明美(陣山) 武市忠雄(篠原) 和田義許(市教委)
- ◆広報委員・藤本茂樹、山崎俊雄 浜田弥芳、東村達夫 司会・山本尚一(広報委員長)

指名願

三月三十一日まで

▼工事・建設省の統一様式、市にも様式があります。……財政課管財係

▼物品・市の指定した競争入札(見積)参加申請書で……会計課用度係

青年のバス雑感

松木伝三(大埔)

断絶、何と暗い語感ではあるか。社会いたるところに、この悲劇はあつて、毎日のように新聞記事になっているが、恐らくこれは氷山の一角で、尖鋭化しない小さなトラブルは他にも随分多いことだろう。世代の相違によって起る問題を、断絶といつてマスコミは必要以上に騒ぎ立てるが、人生の相違、反目は年代を同じうする間でも人それぞれ考え方の違いや、時のハズミによって起きるものだ。まして世代を異にする老人と若者との間ではその要素が余りにも多く、戦後二十数年の間にもそれが一層ひどくなった。しかし若者と老人とが同じ考えである筈がなく、また同じであつても異なる。世代の違う者が一緒に住んでいるがために社会がうまくゆかないとしたら大変だ。家庭ではなおさらの事、社会は一歳から百歳までの年齢層で構成されているので、年代間の調整をうまくやってゆくことが社会をよくする事の第一歩だともいえる。そのためには相互の理解が第一である。これには理解を深

裸で触れ合い三世代の点と点を結び線を成し、更に面を構成し、三世代渾然一体の理想社会を建設しよう、という狙いの三代青年バスの主旨に大賛同し、参加させて貰った。何かと勉強にもなり、いろいろ感をふかかった。初めての試みで大成功だったと思う。純川温泉での三世代背中の流し合いの光景など、正にこの世の極楽、今企画中の圧巻、ヤマ場であったといえる。これを家庭に持ち帰り社会に広めるなら断絶などありようがない。近頃にはない愉快な研修旅行であった。

(三十字の長文でしたが、紙面の都合で割愛しました。)

拙歌句

小笠原凡翁(三島)

市吏員の憶慮れる見送りを あとに残してバスは出て発つ
お嬢様住いし跡を忍べども ただ一瞬にバスは過ぎ行く
純川の温泉宿におちつきて 大築山に紅葉眺むる
温泉に湯浴(ゆあみ)をすれば若者が 背巾流す此の暖かき
朝風呂は久しぶりなり湯気の中 見ゆるも味しバスの中に
薄雲の棚引くはとり鳥影の 恐るる故か一句だになし
子規堂に我来てみれば排名に 七十年の昔にかえる
須摩の曲声高らかに歌う諭々 旅にて受くる貨有難き
恍惚の仲間入りせる我なるに 握手交して笑(え)まい別るる
旅終て螢の光り歌いつつ

◆最後に三代青年のバスの反省と今後のことについて。

▼肌と肌とのふれあいということで、落着いた温泉を選びました。ほとんど旅館は私たちが自由に研修ができました。

▼欲をいえば、もう少し討論できる時間がほしかったですね。二泊三日ぐらいにすれば、ゆつくりやれると思えますよ。

▼こういう会を市当局に組織してもらい、末端へ支部をつくるなどして、まちづくりをしたいと思えますね。

▼こんな催しのあることは、ちつとも知らなかったという人もありましたが、もう少しPRして、広くみんなの人が参加してもらえようにしてほしいですね。

▼このころの社会教育では、生涯教育ということがやかましくわられています。

教育といえは、すぐ学校教育のことを連想しますが、こういう社会教育の学習の場があつたんだなあ。実にすばらしい勉強の場だ。身体をとおして、実践をとおして、理くつぬきの学習の場だ。教育というものをもう一度考えてみなければならぬ。と考えさせられました。しかも、青年の発想で企画が生まれ、行政側がピンツととらえて実践にうつされたことに敬意を表したいと思います。

▼複雑多岐な行政をあずかっている、その年をふりかえり十大ニュースは何だろうと考えますが、さまざまの問題のなかで、今まで考えていなかったことで、新しく創造した催しであるという点から十大ニュースの一つに特筆すべきです。

経費は四億五千万円の市庁舎建設からみると少ないが(笑い)成果は非常に大きかった。

日本一で、ほかにはないので、来年度には外の子算をしめだしても予算化します。(金買拍手)

◆市長の力強い決意を聞いて、大成功というところですが、この会で学んだものを、家庭に社会に生かしてほしいと思います。

では、この辺で――。



どうぞよろしく

21人を新採用

市は1月1日付で職員の異動と新採用者を発表しました。

これは、新庁舎に移行して助役秘書、窓口受付などの新設に伴う異動や新採用によるものです。

新しく採用された人は、21人。

事務職員15人、土木、建築、栄養士などの技術職員5人、汽かん士としての技能職員1人となっています。

【異動】

市長公室＝西川幸子（市民課）松岡悦子（学校教育課）▽市民課 鍋島幹（会計課）▽教委学校教育課＝中島陽子（市長公室）▽消防本部＝徳橋広満（市長公室）

【新採用】

市長公室＝島崎俊二（東崎）森岡律子（浜改田）▽総務課＝豊永克重（後免）矢野恵美（西山）▽市民課＝田岡由記子（高知市）▽領石支所＝南幸男（岡山）▽公害環境課＝橋田和典（片山）岩崎明雄（野市町）▽農林園芸課＝川村一成（奈路）▽商工水産課＝島崎明（稲生）▽福祉事務所＝谷田豊（東崎）▽水道局＝久家正子（田村）▽教委社会教育課＝高木正平（前浜）▽少年補導センター＝竹村悦子（西山）▽農委委員会＝浜田清貴（立田）▽建設課＝時久晃（土佐山田町）吉川宏幸（久礼田）小崎己喜雄（大埔）西原三登（奈路）▽財務課＝楠本俊夫（小笠）

市民のひろば



火の守りを一。園分寺で

第十二回婦人会の市政会議

台所に直結した市政を

市の連合婦人会（浜田弥芳会長）は、一月十六日新装なった市役所で市政会議を開きました。

当日は六十人の地区代表が、きめ細かな市民の要求をひっきりぎぎと述べた。

まず、浜田婦人会長から「台所に直結した市政」をモットーに第十二回目を迎えたが、私たちの願いが一つ一つ実現されていることは無上の喜びだ。やりくり市政で二重取りされていることはわかるが、市民の側として要望したいことが多い。住みよい南国市のため少しでもプラスになれば幸だ」と切り出すと、金堂市長もあいさつ

多いPTAの負担

質疑に入り教育問題。小中学校の義務教育は無償のはずだが、「と切り出したあと、PTAの負担が多く、教育予算の伸びがない。白木谷、黒滝、奈路などのへき地校は児童の減少で複式

に立ち、予算要求するには一番よい時期だ。やわらかい圧力でお願いしたい」と、グツと低姿勢。「事業を多くするには税金を上げたらよいことになるが、税金を上げると市長になれぬ」と、暗に年末の市長選挙への再出馬をほのめ

国保税で紛糾

税金問題は、家庭の大敵大臣の集りであって市民税などの税率の引き下げ、公平な課税、滞納整理など多彩。そのなかで各戸へ納税

望が圧倒的ななかで、9・15集中豪雨で、こびりこびりたためつけられた山間部。復旧の管轄はどこにしろ、市は市民の立場で親切にあたってほしい。どのよう

年を始めにふりかえる
母親大会のこと
言葉の匂うころ、仙言で開かれた第十八回日本母親大会へ全国から一万六千人が参加しました。高知県から八十三名、そのうち南国市から十一名が参加し、お互の運動をたしかめあったことでした。

いが、税金の二重取りをされている。黒字があれば税は上げなくてよい」と拍手がわく。年度の途中での異動には、他の保険との関係で税金の還付のないことはあって二重取りはない。二重取りがあれば返す。黒字分はことしの歳入に入れたので、税は上げない。老人医療費の無料化で二千万円の経費が見込まれ予備費として財源確保している。医療費と滞納が多くなれば、税金もやむなく上るので協力をお願いします。

保育料は高くない

やかましくいわれている老人年金をはじめ、わたり老人、医療費の無料化の問題、保育料の引き下げや施設の改善、○歳児の医療無料化、生活保護の適正化など盛りだくさんの要望のあと、母子福

水洗便所は遺憾

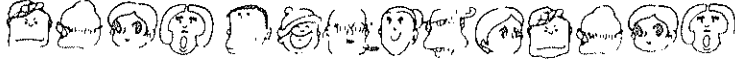
川がきたない。市は監視して違反者からは罰金をとれ。下水道がないのに個人住宅へ水洗便所をつけるのはけしからんと、なかなか手きびしい。そして、高知空港拡張には絶対反対。今までの犠牲で十分。会場に拍手がわく。

災害で切実な訴え

袋の配付、国保税に前納額を金などをアイディアも出た。市は、市民税などは四十九年度までに標準税率にする。サラリーマンの税金は市民税収入の六〇％で多いことは事実で、適正な課税に努める。と切り抜けたが、国保税の問題でエスカレート。税のなかでも国保税が特に高い。課税の仕方などについて、くわしい説明を求めた。

望が圧倒的ななかで、9・15集中豪雨で、こびりこびりたためつけられた山間部。復旧の管轄はどこにしろ、市は市民の立場で親切にあたってほしい。どのよう

今年、七十五歳になる西野さんは、元気に参加し、その活動は若い婦人への力強いはげましとなりました。南国市から、このようにたくさんの方をおくることができました。このため、日頃のみなさん方のあたたかいご支援とカンパによるものと感謝すると共に南国市の代表であることをかみしめたことでした。第一日目の分科会は「子どもの教育」「生活と権利」「平和」「母親運動」など四十三のテ



親子クイズ⑩

あなたもクイズをあててみませんか？ 答えは今月号の広報にでています。

▼もんだい

- ①一般家庭のゴミは、2月12日から1週間に○回収されます。
- ②明治・大正・昭和・代青年のバスで断絶を洗い流しました。
- ③県市民税などの申告期限は○月15日です。お忘れなく――。

▼しめきり

2月15日（木）

▼おくりさき

南国市大前 南国市役所内、広報委員会、親子クイズ係あて

▼しょうひん

特賞2,000円 1人
残念賞 記念品 10人

★特賞に浜田ひろし君（大埔）
第16回の正解者発表

▼こたえ、土地の先買い制度は ①②月1日から、市庁舎は ⑤階建て、老人医療費の支給は ⑦⑩歳から

▼特賞2,000円 浜田ひろし（大埔）

残念賞 記念品 服部美智子（笠の川）松木泉（浜改田）西村小夜子（浜改田）岡上美智（篠原）永田万里（常通寺島）水沢文子（浜改田）岡崎光枝（久礼田）中沢武雄（定林寺）竹崎三洲（久礼田）田村寿一（物部）

正しい納税で 明るいくらしを

所得税・県市民税・事業税

申告期限 3月15日



★三月号は市庁舎落成記念特集号のため、発行日が3月15日になる予定です。広報委員会

春の火災予防週間 (28日～3月13日)

市の消防署では、地区別の消防パレードや火災予防の啓発運動を行ないませんが、市民1人1人が火の守りをかためたいものです。

申告の手引

ことしも所得税、県市民税、事業税などの申告の時期になりました。
適正で公平な課税が行なわれるために正しい申告が望まれています。

所得税

確定申告は二月十六日から三月十五日まで高知税務署で受け付けます。

★申告のいる人

一般の人……所得金額が所得控除一覧表の各所得控除額の合計額より多い人

サラリーマンの人……給与の収入金額が五百万円をこえる人

▼給与所得のほかに、たとえば家

賃、原稿料などの所得が十万円をこえる人

▼二カ所以上から給与を受けている人で年末調整された給与以外の所得金額の合計額が十万円をこえる人。

▼同族会社の役員などで、その会社から給与のほかに貸付金の利子や店舗、工場などの賃貸料、機械器具の使用料などの支払いを受けている人。

▼家事使用人などで給与の支払いを受けるときに所得税を源泉徴収されなかったことになっている人

▼災害を受けた人で給与について災害減免法により源泉徴収税額の徴収猶予や還付を受けた人。

事業税

四十八年度から個人事業税の申告は、県市民税の申告書によることになりました。このため、後免県税事務所へ申告書を提出する必

所得控除一覧表

控除の種類	所得税	県市民税
①基礎控除	200,000円	160,000円
②配偶者控除	200,000	150,000
③扶養控除	140,000	120,000
ただし配偶者のない人の1人目	150,000	140,000
70才以上の老人	160,000	140,000
④生命保険料控除(最高限度)	37,500	27,500
⑤医療費控除(最高限度)	1,000,000	1,000,000
⑥社会保険料控除	支払った額	支払った額
⑦損害保険料控除		
短期のもの(最高限度)	2,000	なし
長期または長期・短期両方のもの(最高限度)	10,000	なし
⑧障害者控除	120,000	120,000
特別障害者は	160,000	140,000
⑨高齢者、寡婦、勤労学生控除	120,000	120,000

市民税、県市民税は税制調査会の答申による額であり、確定したものではありません。

要がなくなりまし。なお、本年度の改正(税制調査会の答申)は事業主控除が六十万円から八十万円となります。

県市民税

★申告の方法

市民税と県市民税は一つの用紙により三月十五日までに税務課(一階北側)へ申告してください。申告用紙は連絡員を通じて配付されます。

★申告を必要としない人

▼四十七年中の所得が市民税の基礎控除額以下の人

▼四十七年一月一日現在で生活扶

助(医療扶助のみの単給の場合)は該当しません。を受けている人。

▼四十七年分の所得について、税務署に確定申告書を提出した人

▼四十七年一月一日現在、給与・俸給、給料、賃金、年金、恩給および賞与など、これらの性質を有するもの。を受けているもので、昨年中に給与以外の所得のない人。ただし、給与の支払者から市役所に給与の支払報告のないものは申告の必要がありません。

▼四十八年一月二日以降に南国市民となった人。